



走る楽しみとおもてなしの心を感じる

Tour de NISHIMINO

ツール・ド・西美濃 2018

参加者ガイドブック

- 掲載内容
- 開催概要
 - 大会細則
 - 当日スケジュール, 注意事項
 - コースマップ
 - 2市9町のご紹介
 - アクセスマップ

- 同封資料
- 参加誓約書、自転車点検証
(別紙A4サイズ両面印刷)
 - ゼッケン
 - 大会参加者駐車許可証
当日必ずご持参ください

- 水都旅 (ぎふ西美濃観光情報誌すいとりっぷ)
- フォトクリエイト案内チラシ
- 交通安全啓発チラシ

KEIRIN
00

競輪の補助事業

開催概要

大会名称	ツールド・西美濃2018
テーマ・特徴	『走る楽しみとおもてなしの心を感じるツールド・西美濃2018』 ～一人ひとりが、西美濃の魅力発信者～
開催日時	2018年 9月16日(日) 開会式 5:45 スタート 6:00
開催場所	岐阜県西美濃地域を一周 (浅中公園総合グラウンド発着)
参加コース	西美濃一周コース 約135km 大垣市→養老町→海津市→輪之内町→安八町→大垣市→神戸町→大野町→揖斐川町→池田町→垂井町→関ヶ原町→大垣市(上石津町)→養老町→大垣市
参加定員	700名
参加資格	16歳以上の健康な男女で、本コースで完走する自信のある方。(未成年者の方は保護者の同意が必要です。)
参加料	8,000円 ※参加料は参加賞、傷害保険を含む。
受付	当日受付…2018年 9月16日(日)4:30 ～ 6:30 浅中公園総合グラウンド ※スタート順にて随時受付
大会規則	①本大会は、スピードを競うレースではありません。まち並みや自然を楽しみながら、各おもてなしステーション毎に決められた時間をグループで走っていただくサイクリングです。 ②大会までに必ず100km以上走行できる練習を積んでから参加してください。 ③事前に大会HPでコース・距離を熟知してから大会に参加してください。 ④サイクリングコースは一部を除き一般道路です。歩行者や他の車両に注意し、安全走行を心掛けてください。 ⑤サイクリングコースは、特別な交通規制を行っていません。必ず交通信号、交通標識などの交通法規を遵守し、道路左側を十分に注意して走行してください。 ⑥サイクリングの各グループの先頭を大会の誘導指導員が誘導しますので追い抜かないでください。 ⑦仲間同士で走ることは自由ですが並列走行は避け、必ず左側一列走行を遵守してください。 ⑧走行中は、ヘルメット、グローブを必ず着用してください。 ⑨ライト、ベル、リフレクター(赤色点滅式が良い)は、必ず自転車につけてください。コースにはトンネル等がありますので、リフレクターのスイッチをONにしてスタートしてください。トンネル走行時にはライトを点灯させてください。 ⑩参加者の関係者が、自家用車で伴走することは、一般車両の妨げになるため禁止します。 ⑪大会中は主催者が定めたすべての規則及びコース途中で立哨している大会スタッフの指示に、必ず従ってください。 ⑫大会の規則や大会スタッフの注意に従わないなど、運営上支障が生じると予想される方は、走行中であっても、参加許可を取り消す場合があります。 ⑬疲労等でリタイアする場合は、大会本部に連絡してください。また、最後尾には回収車(バス、トラック)にて、回収・移動の対応をします。
大会の中止・変更	悪天候や重大事故の発生により、主催者の判断にて大会を中止する場合があります。また雨天時には、参加者の安全を確保する為、走行コースを縮小する等の変更を行う場合があります。 悪天候などの主催者側判断による中止、申込後のキャンセル、参加許可の取り消し、途中リタイア、走行コースの縮小などの場合であっても既に払い込まれた参加料の返金はございません。
個人情報について	個人情報については、大会に関する連絡や案内の送付、保険加入手続きに利用するなど、本大会に関連することのみに利用します。
主催	ツールド・西美濃実行委員会
実行委員会構成団体	大垣商工会議所、大垣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町、(公社)大垣青年会議所
後援	大垣市商工会、海津市商工会、養老町商工会、垂井町商工会、関ヶ原町商工会、神戸町商工会、輪之内町商工会、安八町商工会、揖斐川町商工会、大野町商工会、池田町商工会、岐阜新聞・ぎふチャン、中日新聞社

大会細則

●参加資格

16歳以上の健康な男女で、本コースで完走する自信のある方。(未成年の方は保護者の同意が必要です。)

●自転車の形状・装備

自転車	公道を走れる自転車であれば、ロードバイク、マウンテンバイクなど車種は問いませんが以下の要件を満たすもので参加してください。 ● 前後のブレーキが完備されていること ● ライト(前照灯)、ベル、リフレクター(赤色点灯式が良い)が装備されていること ● コースはアップダウンが多くありますので、ギアチェンジができる自転車であること ● 適切な整備をしたものであること(事前に点検をした自転車に参加ください。また、所定の自転車点検証を送付いたしますので、受付時に提出をお願いします。) ● タイヤのサイズは20インチ以上であること(次の自転車は不可とします:ピストバイク、電動アシストバイク、シティーサイクル、リカンベント、ファットバイク) ● DHバーの使用は禁止とします。
服装や装備	参加者はヘルメット・グローブの着用を義務とします。 駐輪される時は紛失を防ぐため、必ず鍵を携帯し、施錠してください。盗難に関しては一切の責任を負いません。 夕暮れに近い時間やトンネル内を走行する場合がありますので、明るめの服で視認性の高いものを着用してください。
ゼッケン	ゼッケンに書かれた番号は参加される方の登録番号です。大会の関係者が身元確認をする際に使用しますので、必ずウェアなどの前面及び背面に着用してください。

●走行中のルール

安全を確認しながらの走行	全ての道路のコンディションは、工事、侵食、破損などの状況によって場所毎に異なります。道路状況を把握し、各自責任をもって安全を確認しながら走行してください。
後方車両の確認	走行中は後方の車両にご注意ください。後方車両の有無はご自身の耳と目で確認してください。
コース上にやむなく止まるときの注意	コース上にやむなく停車する時は、他のサイクリストより離れてから端に寄せ、ゆっくりと停車してください。
携帯電話や音楽プレーヤーの使用について	走行中の携帯電話及び、音楽プレーヤーの使用は禁止です。携帯電話を使用する場合は、自転車を安全に停止させてから使用してください。

●コースの誘導

誘導指導員及び警備員・コース誘導員について	各グループの先頭を大会の誘導指導員と一緒に走りながら誘導します。コース上には警備員、コース誘導員が立哨しますので指示に従ってください。
走行グループについて	スタートは1分30秒ごとに11~12名程度のグループでスタートをします。コース上も誘導指導員の誘導により、グループ走行をしていただきます。参加者のペースダウンや休憩時間によりグループを変更することは構いませんが、必ず11~12名程度のグループで走行してください。
チェックポイント	本大会は各所におもてなしステーションを設置しています。おもてなしステーションでは必ず停止し、チェックポイントにてスタッフの確認を受けてください。
グループから遅れてしまったら	正しいコースを走行するためには、まずコース誘導員及び看板等が右折、左折を誘導するまで道なりに走行してください。わかりにくいポイントはコース案内看板またはコース誘導員により誘導します。特に指示の無い場合は道なり(あるいは直進)に、走行してください。また、グループから遅れた場合、後方(後ろ)から来るグループに合流しても構いません。
歩行者の横断や交差点では十分注意してください	交通ルールと交通信号をお守りください。また、横断する歩行者がいれば道を譲ってください。交差点の自転車と一般車両の円滑な走行にご協力ください。
並列走行は禁止です	並列走行及び蛇行走行は、交通の妨げになるので禁止します。
道に迷ってしまったら	道に迷ってしまった時は必ず走行を続行せずに自転車を止め、位置を確認してください。必要に応じて、警備員などの立っているところまで戻ってください。
最終ゴールタイム	最終ゴールタイムを設定しています。また、各おもてなしステーション毎には制限時間が設定されています。制限時間を遅れた場合は、リタイアとなります。

●安全の鉄則

コースは安全走行できるよう警備員を配置しておりますが、「自分の安全は自分で守る」という心がまえをもって、『交通ルールに従って、無理をせず、楽しく』走って、サイクリングの醍醐味と濃尾平野が広がる西美濃路を楽しんでください。

●走行中の事故について	事故を目撃した場合、もしくは事故を起こした場合は、大会本部へ携帯電話等で連絡の上、事故の状況と位置を伝え、スタッフの指示に従ってください。警察等へは大会本部より連絡をします。なお、緊急を要する場合は、警察等に電話をして事故の状況と位置を伝えてください。
●走行中の怪我について	万が一、走行中に転倒し、怪我をした場合は各自で応急処置を行ってください。怪我の状況に応じて大会本部に連絡してください。基本的におもてなしステーションで、救護班（看護師）が対応します。
●保険について	大会中の事故による負傷等については参加者本人の責任とします。なお、参加者に対しては、傷害保険（熱中症危険補償特約付加）、賠償責任保険に加入しています。保険金額は「死亡・後遺障害500万円、入院日額5,000円、通院日額3,000円、対人対物1億円」です。（治療費等はすべて本人負担になります。）さらに必要であれば、参加者ご自身で別途ご加入ください。参加者ご自身が加入している保険の種類によっては、警察の交通事故証明がなければ保険金が支払われないことがありますのでご注意ください。 また、大会中に起きた事故については事故の軽重に関わらず、当日中に大会本部へ届け出てください。
●自転車の故障について	メカニカルサポートのためにメンテナンス車とメンテナンス自転車（以下、修理車）がコース上を巡回します。自転車故障した場合は安全に停止してから修理するか、自分で修理が出来ない場合、大会本部に連絡し、修理車を待ってください。修理の内容により、有料となる場合があります。 また、修理車が駆けつけるまでには時間がかかります。パンク修理等は自分でなおせるようにして、ご参加ください。走行する際は2本のスペアタイヤ、チューブ、タイヤレバー、ポンプその他、必要と思う携帯修理工具を準備してください。
●リタイアする場合	リタイアする場合は、大会本部に連絡してください。回収車が最後尾車と一緒に走っていますので、ゴール会場まで送ります。なお、回収車は参加者の最後尾を走りますので、ゴール地点への到着は最後になります。
●食事や休憩	各所に参加者を支援するためのおもてなしステーションを設置し、ご当地の軽食や飲み物を用意します。エネルギーの補給及びトイレ休憩にご利用できます。また、各自で普段利用している飲料や補給食を持たれることをおすすめします。
●ゴミについて	ゴミの投げ捨ては厳禁です。各自が持ち帰るか各おもてなしステーションに設置したゴミ箱に捨ててください。環境美化にご協力をお願いします。
●駐車場	会場周辺の駐車場は、当日混雑が予想されますので勝手に駐車せず、事前案内と誘導に従ってください。
●受付締切後の出走	参加者は指定された時刻までに必ず受付を終了してください。受付終了後出走前にミーティングを行いますので必ず参加してください。受付締切後の出走はできません。
●申込者以外の出場	申込内容の虚偽申告、申込本人以外の出場（不正出場）は認めません。申込手続き後の代理出走、権利譲渡はできません。
●コース変更	気象状況、道路状況の変化などによりコースレイアウト等が変更となる場合があります。
●大会縮小・中止の判断	強風、豪雨などの気象条件の悪化や自然災害による大会縮小・中止については、その都度主催者が判断し、決定するものとします。 大会の開始前に縮小となる基準は以下のとおりです。 ●大会前日に大会当日が雨天と予想される場合 ●その他、ツール・ド・西美濃実行委員会が開催縮小が望ましいと判断した場合 ※縮小の判断の時期について 前日の午後8時までに上記の事由が認められるときは大会を縮小する。 大会の開始前、または実施中に中止となる基準は以下のとおりです。 ① 西濃地域に大雨や暴風、津波などいずれか1つでも特別警報・警報が発令されている場合 ② 西濃地域で震度4以上の地震が発生し、その影響が懸念される場合 ③ その他、ツール・ド・西美濃実行委員会が開催困難と判断した場合 ※中止の判断の時期について 第1次判断として…前日の午後8時までに台風接近など大会開催に明らかに支障があると判断できるときは中止する。 第2次判断として…当日午前4時までに1～3の事由が今後改善される見込みのないときは中止する。 第3次判断として…当日午前5時までに1～3の事由が認められ大会開催が難しいときは中止する。 大会開催中…大会開催中、1～3の事由が認められたときは中止する。 ※天候に関する情報は、気象庁及び岐阜地方気象台を基にします。
●中止の通知	大会前日に中止決定する場合は大会前日午後9時までに大会ホームページに掲載します。大会が中止となった場合、代替日はありませんので予めご了承願います。 ※大会中止の場合、おもてなし品の配布に関しては、ホームページに掲載します。 （おもてなし品の全てが配布できない可能性があります。）
●肖像権、掲載権	大会参加中の映像・写真・記事・記録等のテレビ・新聞・インターネット等への掲載権と肖像権は主催者に属します。

当日スケジュール・注意事項

時 間	所要時間	内 容	備 考
4:30	2:00	受付(開会式後も6:30まで行います。)	メイン会場受付テントにて
5:45	0:15	開会式・安全走行説明会	ステージにて
6:00	0:15	スタート(第1組目,その後1:30毎に1組ずつ)	
6:15	0:04	安全走行説明会	
6:19	0:15	スタート(第11組目,その後1:30毎に1組ずつ)	
6:34	0:04	安全走行説明会	
6:39	0:15	スタート(第21組目,その後1:30毎に1組ずつ)	
6:54	0:04	安全走行説明会	
6:58	0:15	スタート(第31組目,その後1:30毎に1組ずつ)	
7:13	0:04	安全走行説明会	
7:17	0:15	スタート(第41組目,その後1:30毎に1組ずつ)	
7:32	0:04	安全走行説明会	
7:36	0:15	スタート(第51組目,その後1:30毎に1組ずつ)	

<先頭グループゴール到着予定時刻> 13:59

<最終グループゴール到着予定時刻> 15:39

<制限時間> 16:50

※競技終了後、随時、完走証と参加賞をメイン会場にてお渡しします。

●受付方法詳細

※ツール・ド・西美濃2018ご案内に記載されている受付時間内に受付をお済ませください。

受付対象者	場 所	持 参 物
参加者本人	メイン会場：浅中公園総合グラウンド ※受付テントにて	・参加誓約書、自転車点検証 (別紙A4サイズ両面印刷) ・ゼッケン ・大会参加者駐車許可証 ※郵送物として同封されております。

●大会本部 緊急連絡先 (基本、当日のみ)

4:00~17:30

090-8335-4951

●大会の中止について

- 大会前日に悪天候などにより、中止決定する場合は大会前日21時までには大会ホームページやフェイスブックに掲載いたします。

大会公式 HP

<http://www.tour-de-nishimino.jp>



facebook

<https://www.facebook.com/tour.de.nishimino>



Instagram

<https://www.instagram.com/tourdenishimino>



【事故による大会縮小・中止の判断について】

- コース上での集団事故が発生した場合による大会中止については、警察・消防に連絡の上、主催者が判断し、決定するものとします。

●ステージタイムスケジュール（予定）

時 間	所要時間	内 容
14:30	0:05	安全啓発イベント
14:35	0:15	休憩
14:50	0:30	dela ステージイベント 第1部
15:20	0:40	休憩・dela握手会
16:00	0:10	ぎふちゃんYouTubeライブ中継
16:10	0:15	休憩
16:25	0:30	dela ステージイベント 第2部
16:55	0:05	dela・副実行委員長挨拶
17:00		閉会(閉会后dela握手会)

delaステージイベント

2012年(平成24年)に名古屋で結成された日本の女性アイドルグループ。地元愛知県でのLIVE・イベント出演に留まらず、ドラマ・バラエティなどのテレビ番組やCMに多数出演。台湾・ハワイ・シンガポール・ベトナム・上海・メキシコなど海外へ積極的にLIVEを敢行する国際交流と地域貢献事業をコンセプトにしたアイドルユニットのdelaによるステージイベントを実施します。



ぎふちゃんYouTubeライブ中継

おもてなしステーションの生中継にて各市町の魅力を発信して頂き、最後のメイン会場にて、ぎふちゃんアナウンサーと大垣市長とdelaさんにてYouTubeライブ中継公開撮影を行います。



●おもてなし品

海津市



おむすび
福江営農

養老町



養老フランク
手作りハム 一太郎

輪之内町



若鮎・ポップライス
小川屋

安八町



百梅干し・ひかりの里クッキー
安八町農産物加工運営委員会
社会就労センター ひかりの里

大野町



柿よせずし・ジビエの唐揚げ
川の駅 旬の味 おか多

神戸町



黒薔薇羊羹
平野屋

揖斐川町



いびのおもてなし
揖斐麦匠庵 みわ屋

池田町



抹茶バターサンド・茶っプリン
サンローヤル

垂井町



チーズブッセ
メルシイ

関ヶ原町



みかん大福
松野屋

大垣市



大垣ラムネ
大垣観光協会

大垣市



水まんじゅう
大垣菓子業同盟会 青年部

●出店ブース

出店者	出店概要	出店時間	
		スタート時	ゴール時
大垣市ブース・大垣観光協会	おもてなし品提供・物販	—	13:30~17:00
104サイクル	自転車部品販売・展示	4:30~7:30	13:30~17:00
モナーージュ大垣	カイロブラクティック	—	13:30~17:00
D's Kitchen	飲食販売	4:30~7:30	13:30~17:00
山内時計店	サングラス販売	4:30~7:30	13:30~17:00
池田・揖斐川レンタサイクル推進協議会	電動自転車体験	—	13:30~17:00
(一社)日本競輪選手会岐阜支部	競輪スピードコンテスト	—	13:30~17:00

●チーム編成について

受付後、各自のスタート予定時刻が近づきましたら待機エリアに並んでください。中級、初級、上級の順に11～12名1組のチームを編成し、スタートしていただきます。

●荷物置場について

- 荷物はメイン会場の荷物預かりテント(料金は無料です。)にて預かります。貴重品は各自で保管してください。
※盗難・紛失につきましては主催者側で保障は致しません。

●ゼッケンについて

- 走行管理を行うために、参加者のウエア等の前面及び背面にゼッケンを着用し走行していただきます。ゼッケンに書かれた番号は参加者の登録番号として、大会の関係者が身元確認をする際に使用します。



初 級



中 級



上 級

●おもてなしステーションについて

- コース上にOS(おもてなしステーション)を設置しております。※詳しくはホームページをご覧ください。
- エネルギー補給やトイレ、休憩場所としてご利用ください。(各OSの滞在時間は約10分となります。昼食会場は15分です。)
- 食事・飲料などを準備していますが、天候状況などにより不足する可能性もあります。各自で補給食などを携行してください。

	施設名称	市町名	スタートからの距離	通過制限時間
おもてなしステーション1	海津市歴史民俗資料館	海津市・養老町	24.5km	9:24
おもてなしステーション2	安八町役場	安八町・輪之内町	45.5km	10:47
おもてなしステーション3	パレットピアおおの	大野町・揖斐川町	63.1km	12:06
おもてなしステーション4	池田温泉道の駅	池田町・神戸町	96.7km	14:07
おもてなしステーション5	関ヶ原ふれあいセンター	関ヶ原町・垂井町	110.5km	15:18
ゴール	浅中公園総合グラウンド	大垣市	137.5km	16:50

●チェックポイントについて

- 各おもてなしステーションにおいて、参加者の離脱や不明者を管理するためチェックポイントを配置します。また、チェックの際に参加者の疲労等の確認も行います。

【チェックポイントの流れ】

- ①スタッフが参加者をチェックポイントコーナーに誘導します。
 - ②参加者リストによりゼッケン番号と氏名をチェックします。
- ※通過制限時間を過ぎた場合はリタイア扱いといたします。ただし、通過制限時間後もしばらくチェックは行います。

●メンテナンスについて

※基本的に参加者はパンク修理等は自分で直せるようにして、参加してください。走行する際は、自転車に応じたパンク修理キット(スペアチューブもしくはスペアチューブラー)、タイヤレバー、ポンプその他、必要と思う携帯修理工具を準備してください。

【メイン会場のメンテナンス】

- メンテナンス Tent で走行前の不具合に対し、各自にて対応可能な範囲内で調整を行います。
- 物品販売は基本的に行いません。(スタート時の装備不良に関しては例外)
- トラブルの多いタイヤ・クイックについては各自のご用意をお願いします。
- パンク修理や部品の交換については、参加者に対して実費請求します。

【移動メンテナンス】

- 参加者は、自転車が故障した場合は安全に停止してから修理するか、自分で修理が出来ない場合、大会本部に連絡し、メンテナンス車を呼び出して修理を受けて頂きます。
- 参加者グループ2分の1のスタートごとに、4名のメンテナンス業者のうち2名が機材を背負い自転車にて走行し、残りの2名が大型の工具や機材を積み込んだ車両にて走行します。また、後方走行時には、一般車両の交通を妨げません。
- メンテナンス業者は、本部からの連絡により、移動して対応します。
- 参加者はパンク修理等は自分で直せるようにして、参加してください。走行する際は、2本のスペアタイヤ、チューブ、タイヤレバー、ポンプその他、必要と思う携帯修理工具を準備していただきます。
- メンテナンスは、あくまで大会参加者が当日ゴールできるよう応急措置を取るためのものとします。(パンク修理、変速の応急処置的調整、チェーン切れ、ネジの緩み等)
- 自転車の故障が重度の場合は、参加者にリタイアを促す場合もあります。
- メンテナンス車両と分かるよう、ダッシュボードに大会ロゴのラミネートを置いておきます。

Tour de NISHIMIN

ツール・ド・西美濃2018

コースマップ

○コース

○ショートカットコース

○大会緊急中止時コース



かっぱの河太郎

揖斐川町

90km地点

おもてなしステーション 4
道の駅 池田温泉 (池田町・神戸町)

96.7km地点



制限時間
14:07

池田町

100km地点

OS 4

おもてなしステーション 5

関ヶ原ふれあいセンター (関ヶ原町・垂井町)

110.5km地点



制限時間
15:18

110km地点

OS 5

関ヶ原駅

関ヶ原IC



竹中半兵衛

垂井町

東海道本線

東海道新幹線

216

226

516

名神高速道路

WC

妙応寺
(関ヶ原町)

117.8km地点



120km地点

大垣市

130km地点

スタート・ゴール
浅中公園総合グラウンド (大垣市)

137.5km地点

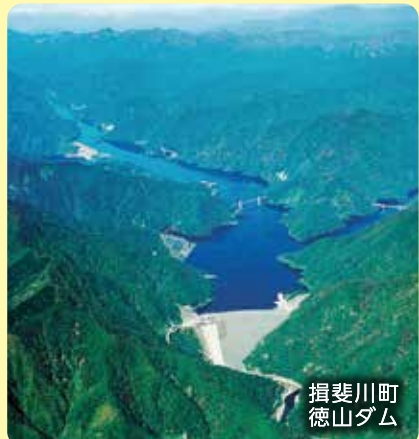


ゴール制限時間
16:50



スマイルげんちゃん

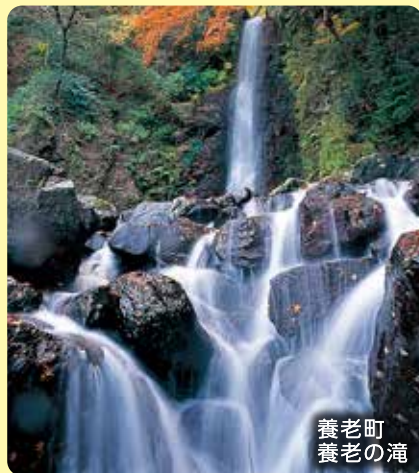
10km地点



揖斐川町
徳山ダム



関ヶ原町
古戦場



養老町
養老の滝



垂井町
菩提山城跡大織



大垣市
奥の細道むすびの地



海津市
千代保稲荷神社



WC 華嚴寺
(揖斐川町)

77.3km地点



神戸町
日吉神社

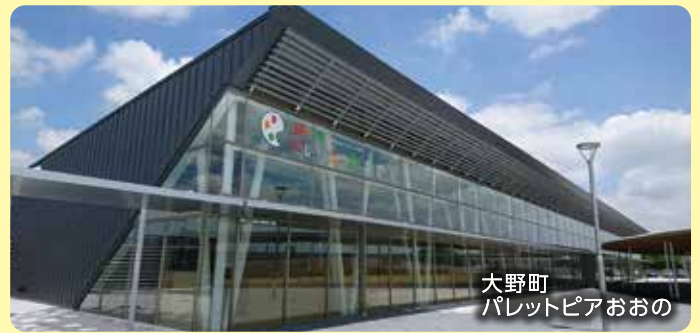
おもてなしステーション ③

パレットピアおおの(大野町・揖斐川町)

63.1km地点



制限時間
12:06



大野町
パレットピアおおの

おもてなしステーション ②

安八町役場(安八町・輪之内町)

45.5km地点



制限時間
10:47



安八町
結神社



輪之内町
田んぼアート

WC 輪之内町役場
(輪之内町)

35.1km地点



おもてなしステーション ①

海津市歴史民俗資料館(海津市・養老町)

24.5km地点



制限時間
9:24



2市9町の ご紹介



大垣市 Ogaki



大垣市は、中山道や美濃路が通る交通の要衝であったことから、東西の経済・文化の交流点として栄えてきました。俳人 松尾芭蕉が「奥の細道」の旅を終えたむすびの地としても知られています。また、古くから「水の都」と呼ばれ、現在でも良質な地下水が自噴する井戸が市内各所に見られます。

毎年5月には、370年の伝統を誇る「大垣まつり」が行われます。「山・鉾・屋台行事」の1つとしてユネスコ無形文化遺産に登録されており、13両の鉦が華麗に城下町を巡行します。

また、本市は今年市制100周年を迎えました。10月7日(日)には、朝鮮通信使行列の再現やディズニーパレードなどによるおおがきパレード、10月20日(土)・21日(日)には、おおがき未来フェスティバルが開催されます。皆様ぜひ大垣市にお越しください。



海津市 Kaizu



●木曽三川公園

日本最大の国営公園で、地上65mの展望タワーからは濃尾平野の大パノラマを楽しむことができます。春にはチューリップ祭り、秋にはコスモスなどの花を見ることができます。また冬には公園全体がイルミネーションで彩られます。



●千代保稲荷神社

京都の伏見、愛知の豊川と並ぶ日本三大稲荷の一つで、「おちよぼさん」の愛称で親しまれています。商売繁盛や家内安全の神様として知られ、正月や月末は県内外からも多くの参拝者が訪れます。また120軒ほどの軒を連ねる参道があり、毎日が縁日のような賑わいをみせています。



●月見の森

四季折々の花が楽しめる森林公園で、芝生広場やフィールドアスレチックがあります。週末はライトアップされ幻想的な夜景を楽しむことができます。この度、月見の森の月見台から見る月が日本百名月に東海三県初認定されました。



養老町 Yoro



町名の「養老」は奈良時代の元号であり、養老町は元号を町名に取り入れている数少ないまちのひとつです。「滝の水がお酒になった」という伝説で有名な「養老の滝」は町のシンボルで、この滝を中心に広がる養老公園では春は桜、秋は紅葉など四季を通じて美しい景観を楽しめます。その他にもSNS映えすることで若者を中心に人気を集めている「養老天命反転地」など、様々な観光スポットがあります。

また、本町は古くから食肉産業が盛んで、焼肉店が集まる県道56号線は「焼肉街道」と呼ばれ、たくさんの人が訪れます。10月20日(土)、21日(日)には「まるごと肉まつり 養老」を開催し、町内店舗が自慢の肉料理を提供しますので、ぜひお越しください。



関ヶ原町 Sekigahara



関ヶ原町では岐阜県と共同で、平成31年にかけて、町内に点在する関ヶ原の戦いに関する史跡を整備しています。徳川家康最後陣跡や石田三成陣跡である笹尾山などの整備が完了し、みなさまがより観光しやすい環境整備を行っています。10月20、21日には「関ヶ原合戦祭り2018」が開催され鉄砲隊の演武や、関ヶ原合戦絵巻など盛りだくさんの内容となっております。古戦場以外にも、伊吹山ドライブウェイやグリーンウッド関ヶ原など、楽しめる場所が沢山あります。みなさま歴史と自然あふれるまち関ヶ原町へお越しください。



垂井町 Tarui



ツール・ド・西美濃最難関コース、通称「梅谷越え」をした先に広がる気持ちいい景色、自然と文化と歴史あふれる町、垂井町へようこそ。

ここでは、伊吹山に向かってのびるサイクリングロード沿いに咲く真っ赤な彼岸花と、たわわに実った稲穂の間を走り抜ける、自然一杯のコースを満喫してください。

また、垂井町には、明神湖というダム湖があり、垂井町を一望できる高台にあります。湖の周囲は約2キロあり、季節ごとの自然を楽しむことができる、サイクリングロードとしては最適な場所です。天気の良い日は、名古屋まで見渡すことができ、夜景も綺麗な穴場スポットです。お腹がすいたら、こだわりの美味しい店もたくさんあります。

ぜひ、垂井町をぐるっと巡ってみませんか。



神戸町 Godo



神戸町は花卉・野菜生産が盛んな自然あふれる町です。中でも、切りバラと小松菜は東海地方屈指の生産地です。

また、歴史と文化の息づく町です。町の中心には、創建1200年を迎えた最澄ゆかりの「日吉神社」があり、境内には国重要文化財の「三重塔」があります。毎年5月3日、4日に行われる「神戸山王まつり」は、松明に照らされた7社の神輿が疾走する勇壮な祭りです。

そして、サイクリストご存知の自転車部品メーカー「箕浦」が神戸町にあります。室内用トレーニング用品などの自転車用品で業界に名を馳せているこの会社は、「世界のミノウラ」とも呼ばれています。



安八町 Anpachi



揖斐・長良の清流に囲まれ、自然豊かな安八町には、水の恵を受けハートピア安八「しあわせの泉」(上記写真)や「安八温泉」など、一年を通して憩いの場として賑わっています。春には「安八百梅園」の梅や中須川の「安八千本桜」、夏にかけては、牧地区でひまわりが咲き、安八町の四季に彩りを添えます。

また、多くの人や物資が行き交い、さまざまな文化を運んだ「鎌倉街道(美濃路)」には、良縁に恵まれる名所「結神社」、「町屋観音堂」が造営されています。自然と文化、歴史におうまち安八町を歩いてみませんか。



●安八百梅園

敷地面積約3.9ヘクタールの中に100種類以上の1200本を越える実梅、花梅が咲き誇っています。梅の香りに包まれた園内では、3月上旬に園遊会が開催されます。また、2月中旬～3月中旬頃に掛けて梅まつりが開催され、特産品やバザーで楽しんでいます。



大野町 Ono



岐阜県内で最大級の道の駅「パレットピアおおの」が7月11日にオープンしました。地元産にこだわった農産物直売所や、地元の素材をいかしたレストラン、特産物加工品や、熟練職人が粉から焼き上げたパンを提供しています。また、大野(ONO)のOにちなんで直径約60mの巨大な屋根付回廊「Oリング」と一体になったふわふわ広場は思わず寝転びたくなること間違いなし。西美濃地域の広域観光情報を発信するトイレ・情報館や、木の温もりを感じられる子育て支援施設、200台以上の駐車場や路線バスの停留所も整備されています。ショッピングが楽しめるだけでなく、大規模災害時には緊急避難場所や岐阜県広域防災拠点として機能します。



輪之内町 Wanouchi



輪之内町は、岐阜県の南西部に位置し、東西は揖斐川と長良川に挟まれ、北は中村川、南は大樽川が流れ、周囲が川で囲まれた低湿地の「輪中地帯」です。かつては幾多の水害に見舞われてきましたが、先人の英知と努力で克服し、現在も水害から身を守るための家屋等先祖から引き継いだ輪中の遺産がたくさん保たれています。

人口は9,733人(平成30年6月1日現在)、面積は22.33km²、うち、約半分为農用地で、「はつしも」という品種の米を中心に栽培しています。

江戸時代、この辺りは幕府の直轄領として管理され、収穫された米が徳川将軍家に献上されていたという文献の記述が発見されたことから、当町で広く栽培している水稲「はつしも」を肥料や農薬等を徹底管理した栽培方法で生産された米を史実にちなんで「徳川将軍家御膳米」と名付け「輪之内ブランド」として輪之内町の魅力を多くの方に知っていただけるよう取り組んでいます。皆さんぜひ輪之内町へお越しください。



揖斐川町 Ibigawa



●谷汲山華厳寺

「たにぐみさん」と呼ばれ親しまれる谷汲山華厳寺は、平安初期798年に創建されました。日本最古の巡礼行である「西国三十三箇所霊場」の最終霊場として、また願いが叶う「満願霊場」として愛される名刹です。多くの建物から成るお寺で、安産・子宝・赤ちゃんの身体健康祈願のために多くの若いご夫婦が訪れる「子安堂」や、満願を果たした巡礼者が着物を脱いで納める笈摺(おいづる)堂などがあります。

参道の桜・紅葉も美しく、たくさんの人が訪れる観光スポットになっています。



池田町 Ikeda



●霞間ヶ溪桜・花畑

霞間ヶ溪は国の名勝・天然記念物や日本桜100選にも選ばれており、桜の咲く様子を遠くから望むと霞がかかった様に見えることからいつしか「霞間ヶ溪」とよばれる様になったとか。2018年4月にはこの霞間ヶ溪公園に併設される形で霞間ヶ溪花畑がオープン。春はしだれ桜・芝桜、夏にはあじさい、秋にはイロハモミジ・ドウダンツツジ・キリシマツツジなどの紅葉、冬には寒桜が咲き、一年を通して色とりどりの花を楽しむことが出来ます。



●池田温泉・道の駅池田温泉

池田温泉は純重曹の温泉で、ぬめりが強く、美肌効果は絶大と人気の温泉です。木々に囲まれた静かな風情の「本館」にあるスライダー風呂や、健康増進派に人気の「新館」にある歩行浴・壺湯など、お年寄りから大人まで湯あそび感覚で楽しめます。また、温泉の後は道の駅池田温泉で、地元で採れた野菜や特産品等お買い物が楽しめます。



●レンタサイクル

上記これらの観光名所を楽しむには、池田駅で借りられる「養鉄トレクル」がぴったり。一日中、楽に走れる電動アシスト付き自転車を900～1000円の手頃な料金で借りることが出来、気持ちの良い風、おいしい香りなど、自転車ならではの楽しみを感じることが出来る。

アクセス マップ

※駐車場につきましては入り口付近に看板を設置します。

ツール・ド・西美濃2018大会参加者用駐車場以外には駐車しないでください。
駐車及び駐車中は大会参加者駐車許可証を認識できるように提示してください。

メイン会場 (開会式、スタート、ゴール)

浅中公園駐車場

〒503-0946 大垣市浅中2丁目11番地1

◆注意事項

- ①大会参加者の方は、第1駐車場より優先して駐車をお願いします。
- ②大会の走行ルート avoiding、メイン会場に集合して下さい。
- ③ゴミは各自で持ち帰りいただくようにご協力をお願いします。

大会参加者駐車許可証

※入場時及び駐車中も本許可証を認識できるように提示してください。

※大会参加者許可証・・・白色



大会事務局 (お問合せ先)

ツール・ド・西美濃実行委員会事務局

住所: 〒503-0856 岐阜県大垣市新田町1丁目2番地 公益社団法人大垣青年会議所事務局内

携帯: 090-8335-4951 FAX: 0584-47-8276

E-mail: info@ogaki-jc.jp 大会公式HP <http://www.tour-de-nishimino.jp>

ツール・ド・西美濃

検索